事業所名		こどもサポートみらい	児童発達支援支援プログラム	作成日	2025 年	4	月	1	日
法人(事業所)理念		・楽しさ、面白さ、心を揺さぶられるような経験と感動体験が提供できるよう努めます。 ・基本的生活習慣を身につけ社会性を育みます。 ・子ども達の優しさと思いやりの心を養います。 ・ご家庭との連携を大切に子どもの成長を一緒に見守ります。							
支援方針		・楽しく、安心して過ごせる場所を提供するとともに、様々な経験を積むことで心身ともに成長を促せるよう支援します。 ・アセスメントに基づき、一人一人の子どものニーズに合わせた支援を行う。 ・親支援を重視する。							
営業時間		9 時 0 分から	18 時 0 分まで 送迎実施の有無	あり なし					
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・個々の健康状況を把握し、生活リズムを整えることや健康に過ごせるよう活動を計画し取り組みます。 ・身辺自立(着替え、排泄)は年齢や状況に応じ、保護者の情報も得て自立に向けた取り組みを行います。 ・物や状況に合わせた体や手指の使い方を活動の中で取り入れ、生活に必要な基本的技能の向上につながるようにします。							
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動、動作の改善および習得、筋力の維持向上を図ります。 ・楽しく活動ができるように屋内、戸外の活動を取り入れ場面や季節に合わせた活動を行い経験を広げていきます。 ・視覚、聴覚、触覚など感覚を十分活かせるよう必要に応じたあそびを工夫し支援します。							
	認知・行動	・大きい集団の中で行動の苦手さがある場合には、小集団の中で行動できるように支援しつつ、大きな集団の中でも先生の支持が聞ける、わかる、理解して行動できるように支援します。 ・環境設定や理解しやすい声かけなどにより、気持ちや感情の調整ができるように支援を行います。							
	言語 コミュニケーション	・ことばにとらわれず自分なりの表現(発声や身振り、仕草、表情、態度など)で人に伝えようとする意欲を大切にします。 ・友だちや職員、周りの大人とのかかわりの中で感情を豊かに育て、意思を伝えられるようになることを目標に支援します。							
	人間関係 社会性	・安心できる大人との関係性を作ることを基盤とします。そこから周りの状況に気づき周囲の人や物への興味、関心、関わることの支援をします。 ・あそびや活動の中で、ルールや順番の理解など、周りの状況に気づき行動につながるよう支援します。 ・あそびや活動を通して楽しい経験を重ねながら、社会性、対人関係の育ち、芽生えを支援します。							
家族支援		ご家族とお子様との関わり方・悩みについて、 日常生活をスムーズに送れるよう支援を行いま	電話や対面で相談を受け、 す。 移行支援		学前の関係機関との情報共有や情報提供に努めます。				
地域支援・地域連携		本児の困り感などを減らせるように、また将来 しつつ、関係機関(保育園等・他の療育機関・ を必要に応じて連携していきます。	小学校等)と情報共有や情報提供 職員の質の向上	定期的な事業所内研修会 外部研修会・講習会への			等の実施	と、	
主な行事等		季節の行事(初詣、節分、お花見、七夕、ハロウィン、クリスマス会など) クッキング、お祭り、買い物学習活動ほか 防災訓練(避難訓練、消火訓練、その他避難場所の確認や地域自主防災隊との連携訓練)							